

## 第2章 環境基本計画の進捗状況

### 1. 環境基本計画の進捗状況

環境基本計画の進行管理状況は、その取り組み状況、目標達成状況等について年次報告書として毎年公表し、環境の情報を市民等と共有することとしている。

令和4年度の環境基本計画の目標達成のための取り組みの実施状況は、次のとおりである。

基本目標① 豊かな自然環境と共生した暮らしが実現しているまち
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 環境団体主催の「ホテルの観察会」「子ども工作教室」「里山体験」等の開催支援</li><li>・ 環境団体主催、天理市環境連絡協議会共催の「イチョウの落ち葉かき」開催支援</li><li>・ 川の水質とその生態分布を結びつけた自然観察会「リバーウォッチング」の開催</li></ul>
基本目標② 健康で安心して暮らせるまち
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 野外焼却や不適正な焼却行為の禁止の指導（苦情処理 野焼き4件）</li><li>・ 「合併処理浄化槽の整備補助金制度」の利用促進</li><li>・ 道路交通騒音調査の実施（市内主要幹線道路沿い1地点）</li><li>・ 市内の環境パトロールの実施</li></ul>
基本目標③ 自然、歴史・文化と調和した潤いと安らぎのあるまち
<ul style="list-style-type: none"><li>・ なら歴史芸術文化村での文化財資料展示（不定期）</li><li>・ 天理市埋蔵文化財センターだよりの発行（年1回）</li></ul>
基本目標④ 地球環境の保全に向けて行動するまち
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ポイ捨て防止や不法投棄禁止に関する注意喚起のための看板の設置</li><li>・ ごみの不正な排出に関する意識啓発</li></ul>
基本目標⑤ 環境への高い意識をもち行動するまち
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市役所、市民、事業者が負う責務を明確化し、相互協力によって本市の快適な環境を保全するための「天理市美しいまちづくり条例」の施行</li><li>・ EMS通信の発行により職員への環境に対する強い意識付け</li><li>・ 「天理市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を、近年の情勢を踏まえつつ、国の基準に合わせた内容として第4次計画に更新</li><li>・ 環境基本計画を推進する協働組織「天理市環境連絡協議会」の活動・取り組み</li><li>・ 天理市環境連絡協議会主催の、「布留川清掃」の開催（令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）</li><li>・ 奈良県主催の「クリーンアップならキャンペーン」「大和川一斉清掃」への参加（令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「クリーンアップならキャンペーン」は中止）</li></ul>

## 2. 天理市環境連絡協議会

環境基本計画に示された取組を積極的に進めていくための中心となる組織として、市民、市民団体、事業者、行政（市）で構成される協働組織「天理市環境連絡協議会」が、個人会員 27 名・団体会員 32 団体の参加をもって、平成 27 年 2 月 20 日に設立された。令和 4 年度末時点では、個人会員 43 名・団体会員 36 団体となっている。

「天理市環境連絡協議会」には、5つの部会があり、それぞれのテーマに基づいて、わがまち天理の環境をより良い状態で次世代に引き継ぐために、話し合い、活動を続けている。

各部会のテーマ及び中心となる活動は以下のとおりである。

### 【緑の保全部会】

菜の花プロジェクトを中心に活動していきます。

### 【まちづくり・観光部会】

里山体験、山の辺の道の保全をキーワードに活動していきます。

### 【ストップ温暖化部会】

地球温暖化防止に向けて、省エネの取り組みを推進します。

### 【ごみ減量化部会】

ごみの減量化方法の啓発に取り組んでいきます。

### 【環境教育部会】

観察会や教室などの開催を通して、環境についての学びを広げていきます。



(総会の様子)